

2023年3月20日

## サステナビリティ経営の実現を目指す森永乳業グループ “私たち”と“人びと”のウェルビーイングの好循環を目指して 「ウェルビーイングステートメント」策定

国際幸福デー(3月20日)に向けて

森永乳業グループは、コーポレートスローガン「かがやく“笑顔”のために」のもと、コーポレートミッションの実現にむけウェルビーイングステートメントを策定しました。私たち(森永乳業グループ社員)が自身のウェルビーイングを実現し、人びと(お客さまを含む国内外の生活者)のウェルビーイングにどのように貢献するか、自立的に行動することを言語化したものです。

当社はこれまでも、ダイバーシティ&インクルージョンや健康経営の推進、安全な職場環境の整備や柔軟な働き方の浸透、学習機会の提供により、働きがいのある仕事を実現するとともに、多様な人財育成に努めてまいりました。また2022年には経済産業省及び金融庁をオブザーバーとする「人的資本経営コンソーシアム」に参画し、人的資本への一層の投資や適切な情報開示により、新たな価値の創造と持続的な成長を目指しています。

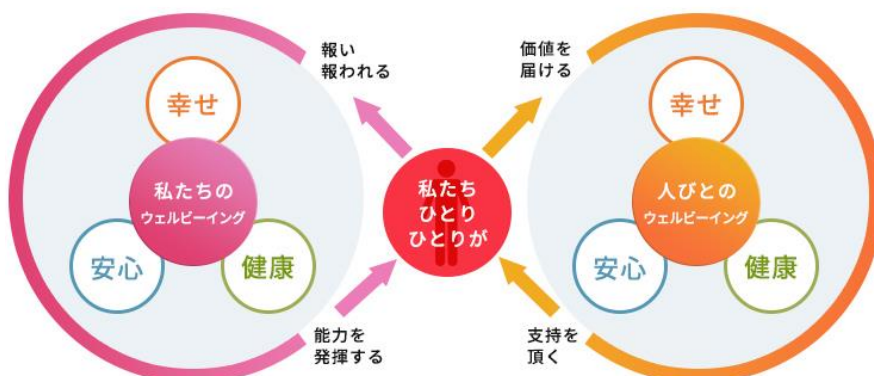
2023年はウェルビーイングへの取り組みを本格始動させます。ウェルビーイングを「将来にわたってよりよく生き続けること、すなわち健康で幸せな生活を送り続けること」と定義し、私たち自身のウェルビーイングを実現することが人びとのウェルビーイングにもつながると考え、“私たち”と“人びと”の2軸で構成しました。

私たちひとりひとりが、個性と能力を発揮し、森永乳業グループならではの価値をお届けすることで人びとから支持を頂き、報い報われるウェルビーイングの好循環を目指します。

3月20日は国連で定められた「国際幸福デー」※1でもあることからウェルビーイングステートメントを開示し、企業活動全体の中でウェルビーイングの浸透を図り、実践していくことで、私たちや人びとのかかがやく“笑顔”の実現に向けて取り組みを進めてまいります。

※1 2012年の国連総会で決議され、翌年より世界各国で記念されるようになりました。幸福が世界中の人々の共通の目標であり、願望であることを認め、全ての人の幸福とウェルビーイングを推進すべく、公共政策に反映されるべきものとして制定されました。

### ■森永乳業グループのウェルビーイングステートメント



## 〈1章〉 私たちがよりよく生き続けるために

### 「私たちの安心のために」

私たちは、ハード・ソフト両面で安全な職場環境をつくり、公私の充実のもとで働き続けられる会社を目指します。

- 全員で安全衛生活動に取り組み、「安全第一」「労災ゼロ」を目指し続けます。
- ひとりひとりがお互いを尊重し、対話を重視する組織を形成します。
- 仕事と生活の質を主体的に高めていく、ワークライフマネジメントを実践します。

### 「私たちの健康のために」

私たちはこれからも、自身とその家族が心身を大切にすることを支援し続けます。

- 健康経営プログラムを推進し、ひとりひとりの健康課題に寄り添いながら、心身の健康の維持、増進を目指します。
- 私たちとその家族が自社商品やサービスに触れやすい環境を目指します。
- 栄養や機能性素材に関する正しい情報を共有し、私たちとその家族が自身の健康に関心を持ち、気づきを得る機会を提供します。

### 「私たちの幸せのために」

私たちは、ひとりひとりが誇りをもって仕事に取り組み、働きがいを感じられる会社を目指します。

- ひとりひとりの主体性・自律性を育成し、成長を実感できる機会を提供し続ける組織を形成します。
- 挑戦を後押しする風土を醸成し、ひとりひとりが個性と能力を発揮し続けます。
- 会社は、年齢や性別等を問わず、役割・貢献に応じた処遇を目指します。

## 〈2章〉 人びとがよりよく生き続けるために

### 「人びとの安心のために」

私たちはこれからも、安全な商品やサービスの安定供給にこだわり、分かりやすい情報をお届けし続けます。

- 人びとの健康と幸せに貢献し続けるために、健全な企業活動を遂行し続けます。
- お客様やお取引先に提供する商品やサービスの安全を保証し続けます。
- サプライチェーン全体の安定のために最善を尽くします。
- お客様からの声に真摯に向き合い、安心につながるような商品やサービスの改善を続け、透明性・追跡性の確保に努めます。

### 「人びとの健康のために」

私たちはより一層、乳の優れた栄養や独自の機能性素材にこだわり、世界中の人々の健康に貢献します。

- 生まれる前から生涯にわたって、あらゆる世代への「栄養の架け橋」を築いていきます。
- ひとりでも多くの人に商品が届くよう、多様な手段・多様な国での提供を目指します。
- 低栄養と過栄養の課題に対して、適切な栄養摂取を促す商品提供や啓発活動に取り組みます。
- 心身に関する様々なお悩みに対して、独自の機能性素材を活用した商品を提供します。
- 栄養や機能性素材に関する正しい情報を発信し、人びとが自身の健康に関心を持ち、気づきを得る機会を提供します。

### 「人びとの幸せのために」

私たちはこれからも、家族や友人とつながれるおいしさ・楽しさにこだわり、日々の食シーンに豊かさを提供し続けます。

- 何度でも繰り返し体験したくなる「大好きなおいしさ」、日々の喫食を自然と「続けられるおいしさ」、おいしさから生まれる「楽しさの連鎖」を追求します。
- ひとりひとりのライフステージと食嗜好に寄り添った商品ラインナップと多様なコミュニケーションの実践を目指します。
- 商品のライフサイクル（原材料調達⇒製造⇒使用⇒廃棄）全てにおいて、「次世代にやさしく」を意識します。

森永乳業企業サイト<ウェルビーイング> <https://www.morinagamilk.co.jp/corporate/vision/>

## ■森永乳業グループのウェルビーイングステートメントができるまで

2022年8月 ウェルビーイングステートメント検討会の発足

- ・ 社員、生活者(国内)、生活者(海外)、栄養、4つのワーキンググループに分かれて総勢16名で始動
- ・ ウェルビーイングに繋がる要素を把握するため森永乳業グループ社員にアンケートを実施

2022年11月 ウェルビーイングステートメント案作成

- ・ 4000名以上の社員の回答結果から「安心」「健康」「幸せ」の3つの因子がウェルビーイングに影響していることが判明。その3つの因子を基に、ステートメント本文を作成。
- ・ 社内アンケートにてステートメント案への共感性・独自性・参画可能性を調査
- ・ 社内審議

2023年1月 ウェルビーイングステートメント確定

翻訳、発信、浸透準備、実践準備の4つのワーキンググループに分かれて継続活動

2023年3月 社内外公開



## ■森永乳業グループのサステナビリティ経営 理念-活動体系図

私たちは、あらゆるステークホルダーのかがやく“笑顔”のために、基盤となるコーポレートガバナンスをはじめ、「食と健康」「資源と環境」「人と社会」という3つのテーマを軸に活動を行い、サステナビリティビジョンの実現を目指します。

